

さやま お散歩 MAP



大阪狭山市へのご案内



さやりん 大阪狭山市マスコットキャラクター

瞳の色は狭山池の水面をイメージする青、髪の色は大阪狭山市の木である桜の花をモチーフとした色とスタイルで池にまつわる龍神伝説にちなんだ、元気で明るい『龍の子』をイメージしています。



プロフィール

出身と住まい	狭山池の龍神の祠
年令と性別	不詳
趣味	お花見
好きな食べ物	大野ぶどう
嫌いなこと	狭山池を汚す人、ポイ捨てする人

大阪狭山市商工会にて 『さやりんエコバック』販売中

URL <http://www.mydoo.net/sayarin/>

狭山神社・狭山堤神社 地図中No.④

狭山神社は天照大神と素戔鳴命を祭神とし、古来より狭山郷の鎮守の神様として崇拝されてきました。

創建の年代はわかりませんが、狭山池築造の以前からあったものと推測されます。

狭山堤神社は狭山池の鎮守として狭山池築造に功績のあった印色入日子命をまつっています。明治42年(1909)に神社合祀で「明神山」(現・さやか公園)から狭山神社境内に移りました。

〒589-0011 大阪狭山市半田1丁目223番地
Tel.072-365-0905 駐車場あり

三都神社と金蔵寺 地図中No.①

三都神社は天野街道を通過して、紀州熊野に向かう人々が参詣したことから熊野神社とも呼ばれていました。

かつて同じところにあった金蔵寺の鎮守として奉られていました。鎌倉時代末期の毘沙門天像など数々の遺物が残っています。

〒589-0021 大阪狭山市今熊647番地
Tel. 072-365-2416

高野街道

高野街道はかつて京～大阪～高野山(和歌山県)への参詣道として用いられた街道です。現在の国道371号のうち、河内長野～橋本間の呼称にもなっています。高野街道は、西・下・中・東という4ルートがあります。このうち南北に西・下・中の3ルートが通る本市は、高野街道の要衝の地といえます。

西高野街道と空海

平安遷都後の延暦15年(796)に紀見峠越えの新しい道が開かれたその後弘仁7年(816)には、空海が高野山を開いたので、この道はますます重要性を増しました。西高野街道は、平安時代末から鎌倉時代初期に開かれ、室町時代には高野聖の納骨や庶民の参詣の道となり、江戸時代には天下の台所といわれた大阪・堺の町人の米・酒・綿など通商の幹線道としてにぎわい全盛期をむかえました。現在、全行程13里(52km)の1里ごとに高野山までの距離を記す町石(里程道標)が現存し、13本すべてに茶萐木村の発起人の小左衛門・五衛門の名を刻んでいます。

大阪狭山市では、岩室に『十一里』、茶萐木に『十里』の道標があります。

天野街道 地図中No.⑧

天野街道は天野山金剛寺への参詣道です。熊野参詣にも利用され、西高野街道の旧経路とも考えられています。

上今熊地区の地点に『右 あまの山 二里 左 かうや山 十里』と刻む道標が残っています。

ここで西高野街道と分岐して、陶器山の尾根筋上を南下して、大野の穴地藏を経て天野川の段丘上を進み、金剛寺に至ります。

穴地藏(大野西) 地図中No.⑦

大野奥山と呼ばれていた現在の大野地区に穴地藏さんと呼ばれる北向きのお地藏さんがひっそりとたたずんでおられます。穴地藏さんのご利益は、目・鼻など穴という穴のすべての病気に靈験があるという有難い御地藏さんです。

また、ここにお参りをすると子宝が授かると古くからの言い伝えがあり、子宝が授かった人は、お礼参りで名前の書いた涎掛けを奉納するそうです。